

## 2025年度インターンシップ募集一覧

No.	応募期間	受入部署名	募集人数	実施期間	実施場所	実習概要	受入条件 (学年)	受入条件 (必要・歓迎スキル等)	学生情報の採用 活動への活用	応募先
1	2025年7月25日 まで	付加価値情報創生部門 国際海洋環境情報センター データ基盤技術開発グループ	1	令和7年8月25日 ～令和7年9月12日 の期間内における 10日間	海洋研究開発機構 横浜研究所	<p>テーマ：生成AIを用いたシステムの運用効率化検討 内容：深海映像・画像アーカイブス(J-EDI)等の観測データを取り扱うシステムに対して生成AI(LLM/VLM)を用いた運用効率化検討に関連した業務を体験していただきます。初めに観測データを取り扱うシステムを用いた業務に関して理解を深め、その後①～③の作業を体験していただきます。最終日に②で得られた知見や、③の検討内容などを部署内で共有していただきます。</p> <p>①生成AIの導入/環境構築 ②観測データを生成AIで処理することで得られる情報の確認 ③観測データを取り扱うシステムへの応用検討等</p>	大学3年生以上	<p>必要スキル/経験等 ①Linux OSの使用経験 ②映像・画像処理、AI/機械学習に興味がある ③日常会話、ビジネス文書における日本語の使用が可能</p> <p>歓迎スキル/経験等 ①Docker/Podman等の使用経験 ②Pythonでのプログラミング経験 ③ChatGPT/Gemini等の使用経験 ④ローカル環境へ生成AI導入の経験</p>	有	<a href="https://recruit.io/bcan.jp/jamstec/entry/new/2173728">https://recruit.io/bcan.jp/jamstec/entry/new/2173728</a>
2	2025年8月8日 まで	付加価値情報創生部門 国際海洋環境情報センター 管理課	1	令和7年9月1日 ～令和7年9月12日	海洋研究開発機構 国際海洋環境情報センター (沖縄県名護市)	<p>テーマ：海洋研究開発機構の研究成果など海洋科学技術の理解増進・普及広報業務体験 内容：GODAC管理課では、海洋研究開発機構の研究成果など海洋科学技術の理解増進・普及広報業務を通して、他者に分かりやすく物事を伝える技術を経験していただきます。具体的には、館内の展示やイベントなどを実施するためのツールとして重要なコンテンツの開発を経験していただきます。それを進める上で、既存のコンテンツ等の把握とその分析・評価を体験するのに加えて、以下の企画開発の5つの手順を経験していただきます。</p> <p>1.「企画」→2.「製作」→3.「実施」→4.「分析」→5.「改善」</p> <p>これらを通して、サイエンスコミュニケーションとは何かをはじめ、コンテンツを開発する上でのプランニングや進め方について学んでいただきます。実習期間後半には、立案いただいた内容について職員に提案する報告会を実施し、職員と学生で気づき事項を共有するなどフィードバックの機会とします。また、企画案が採用された場合、実際の業務内で活用させていただく可能性もあります。</p> <p>その他、施設見学者に対して説明を行う見学対応業務なども体験していただきます。</p>	大学院生及び 大学生、高等 専門学校生 (原則として 18歳以上を対象)	<p>①科学技術の普及・広報業務に高い興味・関心を持つ方 ②コミュニケーションが円滑に行え、明朗かつ積極的に各業務に臨む姿勢をお持ちの方 ③スムーズに業務を進めるため、PCの扱い（ワード・エクセル・パワーポイント等）に慣れた方 ④日常会話、ビジネス文書における日本語の使用が可能なる方 ⑤就業開始時間の9時30分までに通勤が可能なる方</p>	有 (大学3年生以上の場合)	<a href="https://recruit.io/bcan.jp/jamstec/entry/new/2181923">https://recruit.io/bcan.jp/jamstec/entry/new/2181923</a>